

●日時: 2026 年 2 月 11 日(水・祝日) 9:30-17:00

●会場: 愛媛大学教育学部本館・2 号館

●大会参加費: 無料

愛媛大学教職大学院 研究発表大会 2026

受付開始 9:00- (愛媛大学教育学部本館正面玄関)

▶受付にて手続きをお願いいたします

課題研究報告Ⅰ 9:30-11:40 (各教室)

▶修了予定者によるプレゼンテーション(午前の部)

ポスターセッション 10:00-14:40 (321)

▶M1 院生(現職を除く)によるポスター発表

ランチタイム 11:40-13:00 (教育学部 2 号館 1 階高度化ゾーン他)

▶キッチンカー等によるランチ提供

課題研究報告Ⅱ 13:00-15:10 (各教室)

▶修了予定者によるプレゼンテーション(午後の部)

シンポジウム 15:30-17:00 (大講義室)

▶教職大学院の博士課程プログラムを構想する

●基調講演: 倉本哲男(静岡文化芸術大学)

EDD プログラムの国際基準

●ミニシンポジウム: 露口健司・倉本哲男・井上昌善・富田享子他

愛媛大学教職大学院の博士課程プログラム開発に向けて



懇親会 17:30-19:00 (103 教室)

▶大会参加者による懇親会を開催します

●大会参加申し込みはコチラ●



<https://forms.gle/BTaGdX7>

[APTcrGNXX7](https://forms.gle/APTcrGNXX7)

※2026 年 1 月 31 日締切

●ランチタイム出店者一覧●

[Ethnic Green Farm 廣川農園](#)

[ピザトラック nana3](#)

[BAKE STUDIO EMBER](#)



●ご確認ください●

※大会参加にあたり、事前の申し込みをお願い致します。

※本年度より、対面参加限定となります。ぜひ、会場までお越しください。

※大学院生が作成したプレゼン資料やポスターを愛媛大学教職大学院 WEB サイトに掲載します。

※当日は完全ペーパーレスです。PC 等の端末をご用意ください。発表資料は事前にダウンロード願います。

※本年度よりランチタイムを設定いたします。広い昼食スペースがございますので、交流の場としてご活用ください。

※駐車場スペースには限りがございます。ぜひ、公共交通機関をご利用ください。

●お問合せ先●

7908577 愛媛県松山市文京町 3 愛媛大学教育学部内

089-927-9370

edsoumu@stu.ehime-u.ac.jp 担当: 俵原基吉

●愛媛大学教職大学院 WEB サイト●



■第1部会 学校の魅力拡充へのアプローチ(2号館 1F 103 教室) 司会: 露口健司・河野美千代

- 嶋田雄一郎 ウェルビーイングな学校モデルの構築 -教師・子ども・保護者・地域による持続可能な学校づくり-
- 隅田 浩式 子どもの主観的幸福感と不登校傾向の関係 -幸せの実感が不登校の予防・緩和に及ぼす影響の探究-
- 二上 雅史 中学校教員のワーク・エンゲイジメントを高める学校づくり
-校内研修の工夫と学び続ける教員集団の形成-
- 佐々木洋治 小規模高等学校における魅力化推進戦略

■第2部会 高校社会科指導法に係る提案(本館 2F 会議室) 司会: 張貴民・井上昌善

- 島本 歩 GISを活用した3D防災ツールの作成と活用可能性 -高等学校地理における防災教育の観点から-
- 小倉 滯 高校地理におけるアフリカの授業実践 -情報化の進展を事例として-
- 川田 久幸 地方と中央の関連を考察する歴史授業開発 -高等学校における五・一五事件を事例として-
- 桑田祥太郎 日本の対外関係史に着目した高校日本史授業開発 -戦国大名・大友氏の対外関係に焦点を当てて-

■第3部会 主体的な学びを作り出す指導法の探究:音・美・体・家(本館 1F 101 教室) 司会: 井上洋一・糸岡夕里

- 広瀬さやか 「ソウゾウ」力を育む音楽教育 -オンラインツールを活用した授業実践-
- 平井 晴樹 中学生の表現意欲を引き出す自画像題材の探求
- 日野 美里 仲間とともに学びを創り出す生徒の育成
-「学びに向かう力、人間性等」の新たな視点からみたバレーボールの授業実践-
- 秋本美陽子 中学校技術・家庭 家庭分野における衣生活に関する授業実践研究
-日常着の手入れに関する体験教材を活用して-

■第4部 「かわり」に視点をあてた指導法の探究(本館 1F 102 教室) 司会: 清田朗裕・田頭良博

- 柚山由紀野 性の多様性をめぐる課題の解決を目指した授業開発と実践
- 四宮 凜果 「議論する道徳」における教材研究の手法開発 -分析の可視化に着目して-
- 井上 未来 道徳科授業における熟考に関する考察 -「静かな学び」をしている生徒を中心に-
- 武内 大和 進路実現における「パーソナル・ライティング」の可能性 -「対話」による自己形成を目指して-
- 永廣 結衣 社会生活にアプローチする対話学習の在り方

■第5部会 一人ひとりが輝く指導法の探究(本館 2F 201 教室) 司会: 苅田知則・榎木暢子

- 阪本 千尋 生成 AI との対話が媒介する表現行動の変容 -公立小学校特別支援学級における生活単元学習を通して-
- 飯尾 杏子 活動の振り返りを通じた文章表現の変容 -特別支援学級に在籍する児童への個別指導の実践-
- 山之内彩加 自閉症児童の作文力を高めるための指導
- 富士加奈恵 自立活動の視点からみた特別支援学校における音楽科教育について
- 渡邊 梨央 重度知的障害児の卒業後の生活を見通した余暇の指導に関する研究
-コミュニケーション意欲の高さに注目した支援-

■第6部会 未来志向教育の提案(本館 2F 202 教室) 司会: 梅田崇広・一色芳枝

- 戎井倫太郎 「余暇」に着目したライフキャリア教育の単元開発・実践
- 河野 優太 生徒のコミュニケーション省察を促す学習プログラムの実践研究 -チャット型対話活動の擬似体験を通して-
- 内山 湧己 アダプテッド・スポーツの理念に依拠した学級活動の授業実践
- 大角 涼介 地域伝統文化を通じた未来志向的な学びの創造 -秋祭りを題材とした児童の意識変容に着目して-
- 中野 雅斗 教育行為に関する教師のライフヒストリー分析: ペダゴジカル・モメントに着目して

■第7部会 主体的な学びを創造する指導法の探究(2号館 1F 103 教室) 司会: 鴛原進・兵藤清一

- 中塚 貴琉 社会科におけるパフォーマンス評価のあり方ー中学校社会科・地理的分野「中部地方」の単元開発を通してー
- 小野寺弘倫 世界遺産のあり方の探究を目指す中学校社会科学習ー原爆ドームを取り扱った授業実践を通してー
- 元山 壮馬 地球的課題について考える市民の育成を目指す地理学習
- ー中学校社会科単元「ブレグジットから見る地域共同体のあり方」の開発を通してー
- 高橋 朋子 自ら学びを調整する力の育成を目指す学習デザインー学び方の自己選択と学びの振り返りに着目してー

■第8部会 言語能力の向上に視点をあてた指導法の探究(本館 2F 会議室) 司会: 池野修・立松大祐

- 寺田 京都 中学校における古文教材の教材開発ー「宇治拾遺物語」の分析からー
- 稲草 桃子 中学校国語科における現代詩の指導に関する研究ー主題理解の段階化と生活経験との関連づけを目指してー
- 越野 太智 Engaging な Pre-Communicative Practice の実践
- 吉岡 瞳 音と文字の関係性を理解し、単語を音声化する力を育成する小学校外国語指導

■第9部会 教育の未来を変える AI・ICT 活用の提案(本館 1F 101 教室) 司会: 大西義浩・渡部ゆかり

- 川崎 連也 AI による、設計図の事前評価とラーニング・ログ活用による中学校技術・家庭科
- ー技術分野の学習支援に関する研究ー
- 篠原 大典 大規模アンケートデータに基づく小中学生の主観的幸福感の構造分析
- 永原 恵人 キャリア教育における ICT を活用した場面選択シミュレーションを取り入れた授業実践研究
- 小川 実姫 小学生の意識を高める防災教育の授業実践
- 川本 透大 高等学校農業科における ICT を活用した授業デザイン

■第10部 学級をよりよくする指導法の探究(本館 1F 102 教室) 司会: 白松賢・藤原一弘

- 山本 裕太 「カラフルな学級づくり」への挑戦ー学級力向上プロジェクトを活用してー
- 藤田 聖奈 生徒エージェンシーの育成を目指す組織アクティビティの探究ー小学校の係活動に着目してー
- 山崎 里紗 合意形成ゲームの教材可能性探索プロジェクト(1)ー小学校における集団活動リスクを低減するためにー
- 吉田 七彩 合意形成ゲームの教材可能性探索プロジェクト(2)ー中学校における集団活動リスクを低減するためにー
- 高村 亜未 協働スキル育成のためのカリキュラム開発ー感情心理学的アプローチに着目してー

■第11部会 授業の活性化に係る提案: 算数・数学・理科(本館 2F 201 教室) 司会: 吉村直道・山本浅幸

- 矢野 遥香 デジタルノートの可能性についての研究ータブレットによる手書き・音声録音が計算力に及ぼす影響に注目してー
- 足羽 光一 生徒によるモデル生成と説明を促進する理科授業の実践ー中学校理科「葉のつくりとはたらき」ー
- 白方 憲伸 中学校理科教育における生成 AI の活用ー教員と生徒への両面からの支援ー
- 山本 健太 放散虫化石を題材とした地質時代の理解を深める探究的地学教材の開発
- 村瀬 美空 UDL の観点による小学1年算数科「形づくり」の授業実践

■グループ A : 10:00-10:30

有光 陸人	子どものポジティブ・メンタルヘルスに関する実践的検討
石田 歩夢	商業科目を活用した生徒の意思決定支援の実践的検討
植西 准世	気がかりな子を包摂する学級経営の探究
加藤 瑠菜	協働的な学びの中で個が育つ体育授業
川原 葵	AI 子どもモデルによる生徒対応シミュレーションシステムの開発
児島 兼聖	校内サポートルームにおける「ゆるスポーツ」を通じた不登校生徒への支援

■グループ B: 10:35-11:05

佐々木将人	中学校外国科における主体的な学びを促す授業の在り方に関する一考察
佐藤 嵩通	心理的安全性を高める授業開発
里見 綾華	学級の「チーム支援」に関する実践知の変容過程
高嶋 貴太	弱い絆理論による関係構築の探究:ワークショッププログラムの関連化を中心に
津川 遥佳	不安を表出できる学級経営
早川 綾乃	運動遊びが学習意欲の向上と異文化理解に及ぼす効果

■グループ C: 11:10-11:40

林 奈都美	セルフマスタリー概念に着目したキャリア教育の改善
日浦 和奏	概念的理解を目指す問題解決型学習デザインに関する実践的研究
藤原 拓哉	アンケート調査に基づく数学学習のモチベーション要因分析
山崎 哉音	中学校技術科における生徒と生成 AI の協働によるプログラム修正学習に関する研究
山本 彩加	学校魅力化とカリキュラムマネジメントー生徒エイジェンシーを中心としてー

■グループ D: 13:00-13:30

石原 光	エントロピー概念の高校理科教育への導入に関する研究
鴨田 夏海	音や音楽によるコミュニケーションを図る授業づくりーピアノを援用した授業実践を通してー
菊池 美咲	AI を活用した小学校外国語教育
清元 千聖	社会科において貧困の教材化をいかに進めるか
黒田 杏奈	高等学校家庭科における概念方カリキュラムの設計
河野 勇斗	古典に親しむ契機としての『古事記』の授業開発ー「ヤマトタケルの物語」を例にー
崎山 健	高校生物における植物ホルモに関する教材開発
鈴木 瑠南	ユニバーサルデザインを取り入れた中学校英語における Small Talk の指導
砂野 真人	気液平衡を題材とした化学平衡教材の開発と教育的効果の検討

■グループ E: 13:35-14:05

園田 直之	高校数学における誤答と教材分析による概念理解の促進
高光 宗正	言語活動の充実を目指した高校数学における授業研究
竹中 瑞希	絵画における多様な色彩表現の可能性を追求した題材開発
鶴原 さや	実生活の問題解決を題材とした授業が数学の有用感に与える効果の考察
西橋 志空	ダイアログ作成と誤用分析を通じた文法機能理解促進に関する研究
野本 尚徳	地域権力に着目した日本史探究の授業開発
久竹 翔子	家庭学習と授業の連携における問いの生成に関する研究
平塚 光	「運動好き」を育てる体育授業のデザインー運動能力と心理的側面からのアプローチー
増田 純大	中学校国語科における接続詞研究ー教科書で扱われる接続詞の実態調査を中心にー

■グループ F: 14:10-14:40

松本 悠愛	中学音楽における鑑賞曲の情景イメージに着目した授業実践 ー邦人作品を導入に使用した作曲者の思いに対するアプローチー
山内 淳史	高等学校数学科における探究活動をめざした授業開発ー世界探究パラダイムにおける SRP の視点からー
山内 香葉	個別最適な学びの充実を目指した授業開発ー中学校音楽科における表現領域に着目してー
山口 泰征	認知言語学の知見を応用した英文法指導
山本 菜月	社会保障制度を批判的に考察する社会科授業構成
横田 侑弓	音楽科における領域横断的な深い学びの促進ー感受と理解を相互に深める試みの実践ー
吉田 直人	子どもの心に火を灯す体育授業
和田 海都	高等学校数学科における課題研究の傾向とその支援のあり方
渡部 晶斗	「誰もが輝ける」保健体育の授業実践ー男女共習の視点からー
渡部 恵	生成 AI を用いた英語学習支援ー先行研究分析と今後の展望ー

●大会資料閲覧 URL & QR コード

すべての発表資料はこちらから閲覧・ダウンロード可能です。

■発表資料・ポスター資料一覧■



<https://x.gd/YqzdK>